

大阪市立大学 春の人権問題講演会

牛丼とバリアフリー

～障害者差別解消法と交通まちづくり～

開催日時

2016 年 **5 月 27 日 (金)**
10 時 40 分 ～ 12 時 10 分

場 所

大阪市立大学
学術情報総合センター 10 階 大会議室



【講師プロフィール】

1959 年生まれ。生まれと育ちは山口県宇部市。大阪外国語大学では語学はあまり勉強せず、当時出会った脳性まひ者の団体、大阪青い芝の会で一人暮らしをする重度障がい者の介護に明け暮れる。当時の障がい者の置かれた状況にショックと出会いの面白さを感じ、今に至る。

ちゅうぶでは、作業所、介護派遣、グループホーム、自立生活センター建設等に関わる。大阪府下のネットワークである障大連では交通まちづくり等を担当。趣味はラーメン屋、銭湯めぐりとマラソン。

いしだ よしのり

石田 義典 氏 (特定非営利活動法人 ちゅうぶ 事務局長)

講演要旨

大阪はバリアフリー先進地。1992 年の大阪府福祉のまちづくり条例は兵庫県とともに全国初、その後の国のバリアフリー法へとつながりました。この 20 年、30 年で環境は大きく変わり、鉄道やバスも車いすのまま乗れるようになってきました。車いすでもどこでも行ける？…でも、実は行けないところがいっぱいです。牛丼、ラーメンはどうでしょう？遊園地や球場等ではみんなと一緒に楽しめるのでしょうか？1990 年に差別禁止法を作ったアメリカとの比較ではどうでしょうか。

4 月から日本では障害者差別解消法がスタートしました。障がいを理由にした排除や区別、制約を無くしていく法律。差別は無くなってきてでしょうか？

30 数年前、初めて障がい者の自立運動に出会いました。「障がい者の問題は、実は健常者の問題だ！」との突きつけは、今でいえば障がいの社会モデル。発想の転換を一緒に考えます。

定 員

大阪市立大学学生・教職員・市民
定員：250 名

申込み方法

申込不要 / 当日先着順

問合せ先

大阪市立大学人権問題委員会事務局

学務企画課庶務担当：前阪、寒川（さんがわ）
平日 9 時～17 時 TEL：06-6605-3503